

---

## 築港、横浜市のタンクコンテナ屋外貯蔵所を拡張

Edited By LogisticsToday On 2016/01/05

---

築港（神戸市中央区）はこのほど、横浜化学品センター（横浜市鶴見区）のタンクコンテナ屋外貯蔵所を拡張した。

横浜化学品センター第一倉庫でタンクコンテナ屋外貯蔵所の拡張工事を行い、昨年12月28日に運用を開始した。拡張エリアにはタンクコンテナ、ドライコンテナ（フレキシバック）を置くことができる。

同社はこれらの施設と既存のマルチワークステーション（加温・充てん設備）を活用し、幅広い顧客ニーズに対応していく。

### ■横浜化学品センターの概要

使用面積：1665.96平方メートル（503.96坪）、危険物屋外貯蔵所

設備：リーチスタッカー、リーファー電源、加温設備

消火設備：移動式粉末消火設備

取扱貨物：消防法第2類、第4類1石-4石、アルコール類

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/207683>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.